

教育目標

知徳体の調和のとれた、いのち輝く、人間性豊かな子どもを育成する

教師の願い

- ・学習の基礎、基本の定着と、かかわり合う力をもった子どもに。
- ・互いに思いやり、認め合い、励まし合える集団に。
- ・心と体の健康、安全に対する意識が高い子どもに。



校訓

やさしく

明るく素直で、自らを律する子ども

目ざす姿の重点

- 主体性
- 明朗・快活
- 思いやり

たくましく

めあてに向かって、力いっぱい努力する子ども

目ざす姿の重点

- チャレンジ精神
- 向上心

ねばり強く

自ら学び、納得いくまで問い続ける子ども

目ざす姿の重点

- 基礎基本の定着
- 思考力・表現力の育成

家庭・地域の願い

- ・さわやかな挨拶をしたり返したりすることができる子どもに。
- ・だれとでも仲よくできる子どもに。
- ・授業や家庭学習に対して前向きに取り組むことができる子どもに。



令和5年度の重点努力目標

テーマ 「ともに育つ」学校をみんなでつくろう

教師が育つ教師集団づくり

- ・全教職員による一人一人への子ども理解と勇気づけ、価値づけ等のことばがけ。
- ・子どもが、わかった、できたという喜びを実感できる授業展開の工夫と実践。
- ・授業力向上を目ざす校内研修の推進。
- ・「大村」を取り入れた授業実践。
- ・いじめ対策、食物アレルギー対応、インクルーシブ教育など、今日的課題についての研修。
- ・多忙化解消への積極的な取り組み。
- ・子ども、保護者、地域のかた等に敬意をもって接する対応。

児童がともに学び育つ学校づくり

楽しい授業をつくる

- ・少人数指導（算数）による基礎、基本の定着。
- ・高学年を中心として、英語と音楽の教科担任制。
- ・仲間と学び合い、考えを深める授業づくり。
- ・読む、書く、話す、計算する力の確実な定着。

温かな集団をつくる

- ・一人一人の児童の多様性に対応。
- ・さわやかなあいさつや返事の徹底。
- ・子ども主体の特別活動や縦割り班活動。
- ・声と心をつなげて歌う音楽活動。
- ・目標の振り返り、仲間との問題解決をおとした温かな学校、学級づくり。



健康・安全への意識を高める

- ・外遊びを中心とした年間を通した体力づくりの推進。
- ・食事の摂り方を中心とした基本的生活習慣の定着。
- ・自己やメディアとのかかわり方を考え、心が安定した生活を送る実践力の育成。
- ・「自分の命は自分で守る」意識と実践力の育成。



家庭力・地域力を生かす教育的環境づくり

- ・農園活動、豊川流域活動など、特色ある教育活動の実践。
- ・いつでも参観、授業参観など、授業や活動の様子の公開。
- ・交通立番、子ども見まもり隊などの協力による登下校の安全確保。
- ・学級通信、校長通信、HP等による学校の情報の積極的発信。
- ・学校危機管理マニュアルに基づき、地域を巻き込んだ安全指導の徹底。